

解 答



問一 A イ B ウ C ア

問二 D 一方向 E 双方向

問三 あいづちは単なる聞き取りの表示だが、応答は内容に対する聞き手の態度を表す。

問四 F どこ G だれ H どう

問五 A 高校に入ると B 大学に入れるということと、A 高校に入らないと B 大学に入れないということとを同じだと思
うこと。

問六 ほかの場合について自分なりに「あてはめ」考えてみると、その話についての理解が深まるから。

問七 何が事実で何が意見なのか、を見極める必要があること。

問八 「～と思う」は、個人的な情報であることを明言する表現だから。

問九 事実と意見とは簡単に二つにわけられるものではないということ。

問十 結論が判断の根拠と密接につながっているかどうかという見方。

問十一 伝えられる情報には限りがあり、撮影されていない「事実」もあるから。

問十二 誰もが共有できる情報

問十三 「聞く」とは、聞き手が受信した情報を分析し、本当に「事実」であるのかを吟味する能動的な行為である。



1 さっぱり 2 しっかり 3 すっきり 4 ずっしり 5 のんびり

6 はっきり 7 ひっそり 8 あっさり 9 ぼんやり 10 きっちり



1 巻頭 2 嚴重 3 感激 4 勤勉 5 加盟

6 独創性 7 寄宿舍 8 頂 9 暴〔れる〕 10 肥〔やし〕

解 答

問二 この段落が「何かの知識や考え方を伝達する場合には、一方向的な場合が多いのですが……」とはじまっている
ことに着目すると、「一方向的」ということばと、もう一つ話題になっている「双方向的」ということばとが候補に
選ばれます。問三 この直後に「単なる聞き取りの表示ではなく、内容に対する返事を表します」と、「注意が必要」な理由が書か
れています。この部分を「(相づちは) 単なる聞き取りの表示 (なのに)、(応答は) 内容に対する返事 (だから)」
と読みかえるといいでしょう。問四 「5 W 1 H」とは、英語の「when, where, who, what, why, how」の頭文字です。日本語では「いつ、どこで、
だれが、なにを、なぜ、どのように」と表現されます。問五 「A 高校に入ると B 大学に入れる……この文は、A 高校に入らないと B 大学に入れない。と同じではないので
す」と書かれています。つまり、「A 高校に入ると B 大学に入れる」という文を、「A 高校に入らないと B 大学に入
れない」と同じだと思ふことが「勘違い」の内容です。「別の高校……もあり得ます」というのは、「同じではな
い」ということを説明するための例として挙げられたものです。問六 「例えば……」と例を挙げたあとに「のように……考えると理解は深まるものです」と書かれています。つまり
「……考えると理解は深まる」から「大切です」と筆者は考えているわけです。問八 これも「例えば……」と例をあげたあとに『「～と思う」』というのは、個人的な情報ですよ、ということを明言
する表現です」と書かれています。これが「～と思う」をつけてみるのが事実か意見かを確かめる基準になる理
由です。問九 「このこと」は、本文の「ただし、事実と意見というのは……大問題です」全体をさしていますが、「というのは
……」以後は、「……簡単に分けられるものではありません」という理由を述べたものですから、最も重要なのは
「事実と意見は……ものではありません」の部分です。具体例のあとの「このように……むずかしいのです」は、

簡単に分けられるものではないということをもう一度、確認のためにくり返したことばです。

問十 「こういう見方で……点検する」ということばまで含めて検討すると、この部分は「ある結論が……点検しよう」ということばを受けていることがわかります。例のあとに書かれている『『事実』としてのデータ……相関を持っているのか』も、問九と同じように、確認のために同じことばをくり返したものです。

問十一 例を挙げたあとに「というのは……」と書かれていることに着目しましょう。このあとに理由が書かれていると考えられます。「伝えられる情報には限りがあるからです」が理由ですが、そのあとに書かれている「撮影されていない『事実』もある」や「情報を伝える場合……選択が行われます」などをつけ加えてもいいでしょう。

問十二 筆者が「事実とは誰もが共有できる情報です」と定義していることばがあります。

問十三 「そうすることが本当に『聞く』ということなのです」と書かれていますから、この問いは「そうすること」がさしている「受信した情報を分析し、検討すること」を、もう少し詳しく説明することだとわかります。このことばに、「質問したり確認をしたり……能動的なことと言えます」や『『事実』であっても、それを吟味……』ということばをつけ加えると解答ができあがります。